



2021 年度
第 29 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？

1
故崔スクヒョン選手
暴行した金ギュボン監督・
主将、2 審も実刑



2
順位オルリム（上げる）
ピックの代わりに
胸ウルリム（響く）
ピックする



3
「ショートパンツ」
選手懲戒したが...
辞任要求に直面した
ハンドボール連盟長



4
SNS 悪用したファンの心...
金ヒジン「数年間脅迫・
名誉毀損で苦しめられた」



5
スポーツ 3 法
バリアフリースポーツへの
パラダイム転換「礎石」

6
国家代表になった
「町のスポーツ選手」？
公共スポーツクラブが
描く夢



01 아시아經濟 2021. 08. 09

故崔スクヒョン選手暴行した金ギュボン監督・主将、2審も実刑



故崔スクヒョン選手に苛酷な行為をした疑いで起訴された慶州市役所トライアスロン（鉄人3種競技）チームの元監督と選手たちが控訴審でも1審と同じ懲役刑を宣告された。

大邱高裁 1-1 刑事部（ソン・ビョンウォン部長判事）は9日、慶州市役所トライアスロンチーム金ギュボン前監督（43）に懲役7年を宣告した。また崔スクヒョン選手の先輩だった主将ジャン・ユンジョン（32）選手に懲役4年、

金ドファン（26）選手に懲役1年6ヶ月執行猶予3年を言い渡した。

また裁判所は、金前監督に児童虐待の治療プログラム受講40時間、子供関連機関就業制限5年なども一緒に命じた。ジャン選手にも児童虐待の治療プログラム受講40時間、金選手は児童虐待再犯予防講義受講40時間をそれぞれ命じた。

先に金前監督は、2015年8月モップの柄で選手を殴るなど2014年9月から2017年5月までに計18回にわたり常習的に選手たちに傷害を加えた疑い（常習特殊傷害など）で裁判にもちこまれた。ジャン選手は、2015年8月から2019年7月まで被害選手たちに無理に菓子を食べさせた疑い（強要など）で、昨年8月に拘束起訴された。

検察は先月開かれた結審公判で、金前監督に懲役9年、ジャン選手に懲役5年などを求刑している。

この日（9日）裁判所は「厳罰は避けられないが、一部暴力犯行の場合はトライアスロン特性上、必要な減量、サイクル事故防止などのためのしつけや指導をする過程で、その範囲を逸脱して犯行に至った側面があるように見える」とし「一部被害者と合意して、彼らが処罰を望まない点などを総合した」と明らかにした。

控訴審宣告直後、崔スクヒョン選手遺族と大邱慶北女性団体連合などは記者会見を開き、慶州市長の謝罪と慶州市スポーツ人権条例制定、体育界暴力など苛酷な行為を告発した選手の文化体育観光部レベルの救済と保護対策作り、女性選手の人権保障対策作りなどを要求した。

崔スクヒョン選手の父崔ヨンヒ氏は記者会見で「遺族の立場では、判決があまりにも残念だ」とし「1審のような判決が出てまだ幸いだとは思いますが、それでも遺族の立場からは物足りない判決だ。より厳しい罰を下し警鐘を鳴すべきだったがそうすることができなかった」と話した。

一方、崔スクヒョン選手などに苛酷な行為をした疑いなどで起訴された運動処方士アン・ジュヒョン

（46）は先月22日、控訴審宣告公判で懲役7年6ヶ月、罰金1000万ウォン、個人情報の開示・告知7年、児童・青少年関連機関への就業制限7年などを言い渡された。

出典：<https://view.asiae.co.kr/article/2021080919512953585>

02 カバーストーリー 2021. 08. 14

順位オルリム（上げる）ピックの代わりに胸ウルリム（響く）ピックする



オリンピックはスターを生む。コロナ 19 パンデミックで一年延期され、紆余曲折の末に開催された 2020 東京オリンピックでも韓国代表チームは数多くのスターを輩出した。しかし今回はやや一味違う。私たちは闘魂と情熱に加え、幸せと楽しさまでのぞかせる国家代表と向き合った。いわゆる「楽しむ者」の誕生である。これを「MZ 世代のオリンピック」として歓声が後に続いた。（訳注：MZ 世代=1980～2000 年代生まれの

デジタルに慣れている世代。1995 年までのミレニアル=M 世代と、以降の Z 世代とは違いも話題になる）

「楽しむ者」は自然発生しなかった。過去数年間、韓国社会はスポーツとメダルの意味を問い詰めるつらい省察の時間を過ごした。これはオリンピックで追求しなければならぬ価値は何かという質問とも触れ合う。ようやく「楽しむ者」をつくりあげた韓国社会は今、新しいスポーツ文化の岐路に立っている。

2020 東京、「楽しむ者」の出現

「多くの方が応援してくださって、楽しみながら幸せに泳いだ。今回東京の水の中で幸せに泳いだように思う。」（ファン・ソンオ、水泳）

「初の五輪だから失望していない」（イ・ソンミ・重量挙げ 87 kg 以上級）

「本当に今夜高く飛ぶことができてとても幸せでした。」（オサンヒョク・陸上走り高跳び）

2020 東京オリンピックは「楽しむ者」の誕生を知らせた。「ノーメダル」にとどまった選手たちは、もう過去のように「国民に申し訳ない」と頭を下げなかった。代わりに、幸せだった、次の機会がある、応援と励ましが力になった、などの希望的なメッセージを伝えた。2012 ロンドンオリンピックで重量挙げチャン・ミラン選手が 4 位で終えて「物足りなさ」と失望感を与えたかと思って心配だ」と涙を見せたのと対照的だ。このため今回のオリンピックで金メダル至上主義が消えた、悲しい銀メダルはないなどの評価が出た。ジャン・インファ選手団長は去る 8 月 8 日、東京で開かれた締め記者会見で「銀メダルを取っても“金メダルを取れなくて申し訳ない”と言った過去の先輩たちとは異なり、最善を尽くしたという点に満足して、世界的な選手たちと技量を競うこと自体を楽しんだ」と述べた。

彼らは「楽しむ」と「最善を尽くす」が矛盾していないことを示した。ジョン・ユンススポーツ評論家は、「自分の成し遂げた事について、楽しむということが“一生懸命しなかった”とか、“この程度なら良い”と自己満足しているわけではない。“思う存分やった”という意味」だと評した。続いてジョン評論家は「以前にもこのような場合はまれにあったが、一人の選手のキャラクターや個性ほどに考えられていたとしたら、今回はほとんど自己表現をしたというのが変化」だと述べた。

試合を見守るファンも「楽しむ者」であった。「メダルの色で潜在力を評価することはできない」、「私の心の中の金メダル」などの応援を残した。記事のコメントやオンラインコミュニティには「メダル順位をこのように注目しないオリンピックは今回が初めて」という観戦評が続いた。さらにファンは、オンライン空間での選手たちの「背景物語」を豊富に探しに出た。今回も出場したヨットのハ・ジミン選手が 2010 年広州アジア大会で金メダルを取ったにも関わらず誰も中継してくれなかった話はオンラインで広がり、この他にも、選手たちの過去のインタビューの内容や「画像ショット」が活発に共有された。



選手たちが応援に積極的に呼応したのも今回のオリンピックの特徴だ。卓球新鋭として浮上したシン・ユビン選手はYouTubeチャンネル<ひよこユビン>を開設し、「ショートカットブーム」を巻き起こしたアーチェリーの金メダル3冠王の安山選手はファンたちが集まったチャットルームに入場して話を交わした。水泳ファン・ソンウ選手、バレーボール主将の金・ヨンギョン選手をはじめ多くの国の代表がオリンピック期間、SNSを活発に活用した。

試合をあまねく視聴した朴某さん(30)は、「これまでよく使われ“親孝行種目”という言葉自体がおかしい。メダルを取れなかったら親不孝者なのか。選手たちの血、汗、涙を認めて感動することに意味がある」と述べた。彼も今回のオリンピックでのメダル総合順位を個別に検索したり意識したりしなかった。子供の頃、オリンピックを見たときとは変わった点である。朴さんは「女子バレーボールでハン・ユミ解説委員が「スポーツは競争ではなく、感動」と言ったことに共感する。叱責、物足りなさ、メダル獲得についての国家的使命感から抜け出し、選手たちの努力を認めたから」と話した。

メダルの真の意味を問う

2021年7月と8月に、私たちが目撃した「楽しむ者」は果たしてどこから現れたのか。楽しむ者が演出した「心温まる」光景について、今回のオリンピックに出場した主要なグループであるMZ(1980~2000年代生まれ)世代の若々しさと唐突さを背景として指摘した報道が相次いだ。これら突然空から降ってきたわけではない。MZ世代国家代表の楽しむ姿、これに向けた支持と応援に単純な世代論では探り出せない“痛い脈絡”がある。

2016リオオリンピックと2020東京オリンピックの間、韓国のエリートスポーツ界は内部から大きく崩れた。この5年間スポーツ界に蔓延した暴行と過酷行為、性暴力、校内暴力の告発が絶えなかった。代表的な出来事として、慶州市役所所属トライアスロン選手だった故崔スクヒョン選手は昨年6月にチームメンバーの殴打と過酷行為に悩まされ、みずから世界を去った。彼女は死亡前、親に「その人達の罪を明らかにして欲しい」というメッセージを残し、後の国会で聴聞会が行われるほどの社会的衝撃をもたらした。趙ジェボム前ショートトラックコーチは国家代表選手を未成年者時代から常習性暴行した容疑で、1審で懲役10年6ヶ月の実刑の宣告を受けて収監中だ。このほか、柔道などお馴染みの種目でもミートゥーが続いた。最近ではバレーボール代表姉妹が学校暴力疑惑で退いた。このように根元から揺れるスポーツ生態系を正そうとスポーツ革新委員会が発足しスポーツ倫理センターが設立されたのが、わずか2年前のことである。

ジョン・ヨンチョル西江大教育大学院教授(体育)は「これまでスポーツ界に一連の大きな悲劇が続き、エリート体育の存在理由について詳細な批判と会議があったこと」が今回のオリンピックでメダルを眺める視線を変えた根本的な原因だと指摘した。選手たちが様々な不条理に犠牲になるのを見て、韓国社会がこれから「メダルとスポーツの真の意味」を問いただし始めたというのだ。ジョン教授は「世代が変わってスポーツの本質を楽しむようになったとするには、これまで払わなければならなかった血と涙が多かった」と語った。

ジョン・ユンススポーツ評論家も同感した。彼の分析である。「ほんの数ヶ月前まで“韓国スポーツがこんなではいけないのでは”との世論が沸騰した。特に故崔スクヒョン選手が死亡したとき世論は“そうして取った金メダルの何が良いのか”ということだった。今回のオリンピックに出場した選手たちは、国民が



スポーツを眺める視点が変わっているということを見守った。その結果国家代表に抜擢され、自然に自己表現をするようになったものだ。ジョン評論家は続いて「過去には社会的物議をかもした選手や監督が“メダルで報いる”と言ったりした。ところがますます「試合で報いる必要はない、そんなメダルは意味がない」という社会的合意がされ、4位でも拍手を送ってくれる。私たちの社会の一般的な市民的成熟にスポーツ文化も一緒になった」と述べた。

そんな時代は過ぎた

エリート体育の長い目標であった「国威宣揚」の時代が過ぎて自然と色あせた点も「楽しむ者」出現の原因として挙げられる。韓国が国際社会でも国の内部にもメダル順位で「存在証明」をしなければならない段階はすでに過ぎたということだ。加えてメダル獲得が国家と民族の成就だという認識も薄くなった。メダルを取ってから、「故国にいる同胞の皆さんに栄光を伝える」と泣きそうな姿は古い風景になった。金ジョンヒョソウル大外来教授は「メダルをたくさん獲得したからといってすぐに国の品格が高くなったり先進国になったりしないという事実をみんな知るようになった。そもそもオリンピック自体、強大国が有利な水泳や陸上などの種目でメダルをたくさん組み合わせると金メダルインフレがある。結局オリンピック成績は虚像」と述べた。続いて「金メダルを見て昔は民族と国家をまず思い出したとすると、今は選手個人に集中する。個人の勇気と挑戦を通じてカタルシスを感じさせた。特定のイデオロギーのために戦う時代は過ぎた」と述べた。この脈絡で、負傷で棄権したマラソンのオ・ジュファン選手について、「まったく水を浴びせる。(他の大会で)大韓民国の名誉をかけてより良い成績を期待しなければならない」と言った中継(MBC)は、批判の対象になった。

ジョン・ユンス評論家は、大衆が試合結果を見る視線が広く多様になった点を指摘した。メダルを狙える種目があれば、世界5位圏に入っても韓国スポーツの歴史で金メダル以上の価値があるとか、オリンピックに出場すること自体に意義が大きい種目もあるだろう。ジョン評論家は「これまでは一律にメダルを取ったか、取れなかったかを見ていたとすると、今は種目ごと、選手ごとに異なる達成レベルを大衆が理解しているので楽しめるようになった」と述べた。

もちろん大韓体育会だけはメダル順位に神経を使う。今回のオリンピックで韓国代表チームは金メダル6個、銀メダル4個、銅メダル10個を獲得して総合16位で終えた。順位に反映されていない4位種目は12個だった。東京で閉幕式が行われた8月8日、大韓体育会は決算記者会見を開き、「金メダル7個 - 総合10位以内」、「オリンピック5回連続10位以内入り」という所期の目標を達成できなかった点に物足りなさを示した。この席で李ギフン大韓体育会長は若手選手と種目を発掘したことを成果として挙げながら、「韓国選手団は善戦したがメダルの目標を成すことができず残念だ」とし「帰国したら各連盟関係者、専門家と一緒に聴聞をしようと思う。代案を出さなければならない」と述べた。

このような自己評価は一般国民の認識とは乖離が見られる。ジョン・ヨンチョル教授は「スポーツ界の内部の反省が時代錯誤的」と指摘した。「むしろ、選手や国民の視点が多く変わったのに比べ、オリンピックを準備して管轄する主体が過去を踏襲している」ということだ。彼は「金・銀・銅ランキングつけることがいつまで必要か疑問が出てきているが、既成世代がこれを感知できず、一握りにもならないエリート消費する」と述べた。

オリンピック、岐路に立つ

韓国社会は今、オリンピックの意義を再び問い直している。メダルについての観点だけでなく、オリンピックを報道する方式にも一層進歩した基準を突きつけている。KBS 李ジェフアナウンサーは閉幕式を中継して、「健常者のオリンピック中継放送をここで終える」と表現したが、これはパラリンピックを案内した



た中継だったという点でマスコミと大衆の好評を受けた。MBC が開幕式で参加国を失礼に紹介した事と、韓国とのサッカー試合でオウンゴールを入れたルーマニアについて「ありがとう、ルーマニア」と字幕を入れたことについても、国内での批判が先に出てきた。結局、これは朴ソングジェ MBC 社長の謝罪にまで続いた。2008 年の北京オリンピックの野

球韓日戦でホ・グヨン解説委員が守備失策をした日本の選手に「ありがとう佐藤」と言ったのが一種の「ミーム」であり、流行語になった点とは対照的である。(訳注：ミーム meme=インターネットを通じて模倣されることで爆発的に広がるネタ、画像、文章のこと)

このような変化はメダル順位追いかけが消えた場所を何で埋めるのかという質問につながる。金ジョンヒョ教授は「スポーツが社会に貢献できる価値は公正と正義だ。これは最後まで持って行かなければならない」と提案した。続いてメダル獲得を目指す路線から脱する場合、成績が自然に落ちるのは甘受しなければならないと強調した。彼は「順位に関係なく応援するのとエリート体育で国威宣揚するのは二つを同時に握ることはできない。今は生活体育中心で行くのか、エリートスポーツを継続するのかの中間段階にある。五輪では一生懸命戦ってくることに意義を置く、スポーツをそれ自体で楽しむ視線がますます拡大するだろう」と述べた。

「楽しむ者」がこれからもずっと出てくるかどうかは未知数だ。ちょうど来年は大きな国際スポーツイベントが続く。2022 年の北京オリンピック、杭州アジア大会、カタールワールドカップが試験台になる見通しだ。

出典：https://m.khan.co.kr/national/national-general/article/202108140953001/?utm_source=facebook&utm_medium=social_share&fbclid=IwAR3bG2JXcSwgmZ5gtPsREBZ2iTk6ifsojXe-mSoGgCJtJ11CZkBnvrhAGM?utm_source=kakaotalk&utm_medium=social_share#c2b

03 ハンギョレ 2021.08.11

「ショートパンツ」選手懲戒したが... 辞任要求に直面したハンドボール連盟長



ビキニ水着の代わりにショートパンツを着たという理由で女子ビーチハンドボール選手に罰金を課した国際ハンドボール団体の会長が辞任要求に直面した。

〈ガーディアン〉は 10 日（現地時間）、イタリアとドイツ、フランスなど欧州スポーツ人権団体 7 つが国際ハンドボール連盟会長ハッサン・ムスタファと欧州ハンドボール連盟会長マイケルウィドラの辞退を要求する声明を発表したと伝えた。

ノルウェーのビーチハンドボール代表チームは、先月 19 日にブルガリアで行われた欧州ビーチハンドボール選手権大会で「ビキニボトムsの露出が激しく生理のときに不便だ」とし、ビキニボトムsの代わりにショートパンツをはいた。主催側の欧州ハンドボール連盟は服装規定に違反したとして、選手 1 人当たり 1500 ユーロの罰金を課した。

スポーツ人権団体はビーチハンドボール選手たちにビキニを着るようにしたハンドボール連盟の規定が「露骨な性差別だ」と主張した。欧州ハンドボール連盟の規定を見ると、ビーチハンドボール女子選手たちは試合時の制服でビキニを着なければならない。上はスポーツブラを着て、下は側面が 10 cm を越えたらいけない。男子選手はぴったりくつつくランニングと膝上 10 cm 以内のルーズでない半ズボンを着用する。イタリアのスポーツ人権団体「アシスト」を率いるルイサ・リッジテリーは「ハンドボール連盟のユニフォーム規定が女性の身体を搾取してはならない」とし「彼らは事件の後、規定を変えもしなかったし、罰金も確定した。非常に恥ずかしいこと」だと〈ガーディアン〉に語った。

ビーチハンドボールは砂浜でするハンドボール競技で、通常 4 人の選手が出場する。女子選手たちはビーチバレーボールと同様にビキニをユニフォームとして着用しなければならない。男子選手は女性ほど厳格ではないが、やはり規定によるユニフォームを着なければならない。

性の商品化議論にもかかわらず、協会がこのような服装規定を置くことは、観客やメディア、スポンサーなどを念頭に置くからだとして〈インディペンデント〉が伝えた。国際バレーボール連盟のガイドラインを見ると、「ビーチバレーボール選手たちは観客とマスコミ、スポンサーなどに健康的なイメージを見せなければならない」とし「太陽と砂、海は選手たちのユニフォームを決めるときに考慮すべき重要な要素」と規定している。ビーチでする競技であるだけに、女子選手たちがビキニを着ることが観客とスポンサー誘致など有利だという判断が敷かれたのだ。

最近幕を下ろした東京オリンピックでも変化の風が起こった。ドイツの女子体操代表チームは既存のワンピース水着の形のユニフォームではなく、バレエ練習服の一種であるユニタードを着て出場した。ドイツチームのサラボッシュは BBC とのインタビューで、「他人の視線を気にしなくなって安心する。皆がユニタードを着なければならないという事ではない」と述べた。

出典：https://www.hani.co.kr/arti/international/international_general/1007246.html

04 国民日報 2021.08.16

SNS 悪用したファンの心... 金ヒジン「数年間脅迫・名誉毀損で苦しめられた」



2020 東京オリンピック女子バレーボール 4 強神話の主人公である金ヒジン (30) が数年間、自称ファンから経験した脅迫・名誉毀損の被害事例を明らかにし、法的対応に乗り出した。金ヒジン以外でも最近、SNS などで「ファンサービス」の境界を悪用したストーカー加害事例が頻繁している。

金ヒジンの法律代理人である金ジンウ (法務法人ジュウオン) 弁護士は 14 日に発表した説明文で「金ヒジンは過去数年間、多数の加害者から無分別な名誉毀損と脅迫などで悩まされてきた。特に東京オリンピックを起点に選手本人はもちろん家族、知人、

球団にも加害行為が拡大されている状況」だとし「これまでの寛容態度を捨て、速やかに断固たる法的対応をとることにした」と明らかにした。

金弁護士は15日、国民日報との通話で「選手ならファンと「自撮り」やサインなどをしてあげることができ、加害者はこれをもとにして、まるで選手と私的親交があるように装った」とし「親交がある証拠とこれ DC インサイド（訳注：韓国最大級のコミュニティーサイト）、ネイト版（訳注：韓国のオープン掲示板）などのオンラインコミュニティに上げながら、人格が良くないとか、逸脱をしたという内容を流布した」とした。続いて「選手がファンを無視して回答しない」とし、選手に会えるようにしてほしいという要求を球団にした」と付け加えた。

一部は、2016 リオ五輪の頃から金ヒジンに被害を与えた。インスタグラムなどでメッセージを送って答えを強要したり、詐称 SNS アカウントで周辺の知人たちに接近したり、操作・合成した画像を流布した。金ヒジンの性的指向に関するデマをまき散らした事例もある。金弁護士は、「単純なストーカーを超え、自分だけの世界、誇大妄想に陥った事例もある」とし「長い時間の被害を経験してきただけに選手ももう我慢できないと判断した」と説明した。

類似の被害事例は多くある。昨年8月に男子サッカー国家代表出身ユン・ジョンギョも似たようなことをされた。自分がユン・ジョンギョと交際したことがあると主張した加害者はインスタグラムにユン・ジョンギョと交わしたという SNS キャプチャ写真を上げた。ユン・ジョンギョが悪口を混ぜながら仲間と監督を誹謗したという暴露であった。しかし、当時の他のファンが写真の内容が合成・操作であることを識別して、所属チーム FC ソウル球団とユン・ジョンギョは加害者を警察に通報した。

このようなことが頻繁になったのには、選手たちの「ファンサービス」様相が SNS 時代を迎えて変わった影響もある。最近、人気プロスポーツを中心に選手が SNS でファンの応援メッセージに直接返信したり、YouTube などで交流することが多くなった。以前は競技場あるいはメディアを介してのみ会った選手とファンが直接コミュニケーションすることになり、プロ選手としてファンサービスをする義務とプライバシー侵害との間の境界線が曖昧になった。プロ選手は通常、球団所属なので下手に個人対応をできないという弱点もある。

金弁護士は「被害を見ても、ほとんどの選手は球団のイメージに悪影響が及ぶと見て、むやみに公にできない」と説明した。彼は「被害選手が金ヒジンのように独歩的地位が優れているならそれに対応できるが、そうでなければ公にすると、むしろ「何様だ」と非難されがち」だとし「地位や人気に関係なく被害に遭ったとき知らせることができる最小限のマニュアルがなければならぬ」と述べた。

スポーツ人権研究所のハム・ウンジュ対外協力委員長は「所属連盟と球団が最小限のガイドラインを作成する必要がある」とし「女子バレーボールのようにファン層が急激に増えているスポーツであれば、似たような事例が頻繁になるだろう」と述べた。彼は「芸能人の場合、所属事務所あるいはファンクラブも時には自らのガイドラインを定めますが、プロスポーツはまだそのような例が珍しい」とし「選手たちが対外活動をして自分のプライバシーを保護できるよう選手とファンの両方を対象に教育が必要である」とした。

今回のようなデマ流布などの名誉毀損事例でない場合は選手が直接出ても SNS 上のストーキングを処罰するのは難しい限界もある。10月21日から「ストーカー処罰法」が施行されるが、処罰の対象範囲が極めて制限されている。韓国女性弁護士会の李スヨン公報理事は「ストーカー犯罪も他の新種の犯罪と同様

に、最近ではオフラインよりオンラインで頻繁に起きている」とし「SNS上のストーキングが現行法上の犯罪行為として処罰されない恐れがあるという点も問題だ」と指摘した。

出典：<http://news.kmib.co.kr/article/view.asp?arcid=0924205014&code=12140000&cp=nv>

05 2021.08.10 イネーブルニュース コラムニスト金チェハン スポーツ3法バリアフリースポーツへのパラダイム転換「礎石」

国民皆がスポーツや身体活動に自由で平等に参加する権利、専門体育人（障害者専門体育含む）が生活のために大きな心配せずに国家体育の発展と国民の幸せの増進に資することができる環境づくり、これらの国民生活体育と専門体育をつなぐスポーツクラブの活性化を通じたスポーツ福祉の増進、韓国の未来のスポーツ政策をリードするこの3つの軸を立てるための法的枠組みが設けられたという。

去る6月15日、「スポーツクラブ法」の制定に続き、7月23日「スポーツ基本法」と「体育人福祉法」制定案が国会本会議を通過し、ムン・ジェイン大統領が国籍、性別、人種、身分、経済的状況、身体的条件などで差別しない旨の「スポーツ基本法」と「体育人福祉法」を今月3日の閣議で公布したもの。施行は6ヶ月後の来年2月からだ。

スポーツ基本法では、スポーツに関する国民の権利と国家・自治体の責任を定め、国務総理所属で国家スポーツ政策委員会を設置、スポーツ振興中長期計画を策定・調整するように規定した。特に、すべての国民がスポーツや身体活動において差別されずに自由に参加し、スポーツを享受できる「スポーツ権」を規定することにより、低所得層や脆弱層、特に障害者についてスポーツ活動支援の法的根拠を明文化したという意味が大きい。

これまで体育分野で事実上基本法の役割をしてきた「国民体育振興法」は、国民の権利保障、基本理念など基本法で規定しなければならないスポーツの価値に対する社会的合意を表わすには不足していた状況だった。また、体育関係法令がその時その時、必要に応じて分野別に立法された（障害者スポーツ活動の差別禁止法など）ので法令間体系や連携が足りないという評価を受けてきた。

急速に変化する社会構造と国民意識の変化に対応するためには、さらに大きな枠組みで複数の個別法と政策を合わせることができる基本法が必要であるとの議論があり、これはスポーツ革新委員会第4回報告にも含まれた。

これに文体部は6月に「スポーツクラブ法」の制定でこれらの課題を解決するための扉を開いた。地域社会の生活体育同好会などの団体がスポーツクラブとして登録すると体育指導巡回指導、公共体育施設使用料減免などの支援を受けられるようになったのだ。また、指定スポーツクラブに選ばれ法に沿った事業を運営する場合、事業運営費の支援を受けることができ、公共体育施設の使用時にまず、随意契約等の利点が与えられるとする。

そして、今回の「体育人福祉法」の制定で体育人は自分の活動の成果に対する正当な精神的、物質的利益を享受できる権利、不利益に対する脅威や不公正な契約を強要されない権利を持つようになった。この法律を根拠に政府は体育人の活動安全網を構築するための各種支援事業を積極的に推進していくという。体育人は職業の特性上、若い年齢の引退者が多く、引退後就職活動や社会適応に困難を経験する場合は頻繁なのが現実だ。

したがって文体部は体育人のキャリア変更のために必要な就業・創業教育訓練、雇用斡旋などの社会参加支援事業などを推進する計画だという。体育人はこれらの政府の支援を「人生二毛作」の足がかりとして活用することで、引退後の第2の人生を安定的に引き継いで行ける機会を持てるようになった。

「スポーツ基本法」における「基本」は体育政策を「振興」するための基本ではなく、人間が享受すべき社会的、文化的権利という価値の面における「基本」である。この概念から出発しなければならない。この「基本」によると、スポーツを通じた人間の尊厳増進、各種差別禁止と嫌悪排除、すべての生命の尊重とそれに基づくすべての人の様々な物理的な条件についての価値と配慮が「基本」にならなければならない。

特定に理念化された「国民」ではなく普遍人権レベルの「すべての人」がこの法律に該当し、その「すべての人」がそれぞれの環境と条件で差別なくスポーツ活動をすることができなければならない、これにより個人の幸福と社会関係の形成が行われ、さらに地域社会や共同体の民主的発展にスポーツが寄与することが「スポーツ基本法」の立法趣旨といえることができるだろう。

今回公布されたスポーツ基本法、スポーツクラブ法、体育人福祉法などのスポーツ3法は、全ての人のためのスポーツ、差別のないスポーツのバリアフリースポーツ政策体系（パラダイム）への転換のための礎石が置かれたといえるだろう。

出典：

<http://www.ablenews.co.kr/News/NewsContent.aspx?CategoryCode=0006&NewsCode=000620210809215736190697>

06 2021. 08. 15 京郷新聞

国家代表になった「町のスポーツ選手」？ 公共スポーツクラブが描く夢



「力を抜いて打たなければ。打つ瞬間に力が入ったらダメです。」「一、二、そうだ」、「姿勢が下に座ってはいけません。膝は静かに置いてスイングだけだと思わなければいけません。」卓球ボールが卓球台とラケットにぶつかりながら軽快な音を出す。音が途切れる間には講師の指導が加わる。白髪交じりの老年講習生は若い講師の説明を注意深く聞いていた。去る8月11日午後尋ねた京畿道龍仁市水枝区の龍仁スポーツクラブでは卓球

の授業が盛んだった。授業は距離を置くために卓球台当たり2人ずつに人員を制限し、間に卓球台一つ分空けて行われた。

このスポーツクラブが根城とするところは龍仁市国民体育センターだ。シャワー更衣室、卓球台をはじめ、バスケットボール、バドミントン、ダンス、体操の授業が可能な多目的体育館を備えている。卓球の授業を聞く金ソンジャさん（41）がバドミントン授業を終えた小学生の子供と一緒に家路についた。金さんの家の4人家族は皆この会員だ。金さんは「子供たちは飛び回って遊ばなければならないという考えで塾に行かせない」とし「卓球も教えたいが、今は活動性が高いバドミントンが良いようだ」と語った。

卓球を始めて6年目の彼女はスポーツクラブのコーチ陣が最高レベルだと言いながら「スポーツだから勝ってこそ面白いが、選手出身の教師が勝つテクニックを指摘してよく教えてくれる」と満足感を示した。2020年1月にオープンした龍仁スポーツクラブは公共スポーツクラブだ。公共スポーツクラブは地域体育施設を拠点に多世代、多階層、多年齢の会員が参加し、専門の指導者がさまざまな種目・レベルのプログラムを提供する非営利社団法人形態のスポーツクラブである。3~5年間で4億~9億ウォンの政府支援金



を受け、安くて良質のスポーツプログラムを提供する。公共スポーツクラブは地域中心の生活体育底辺を拡大し、専門選手の発掘と引退選手など体育人の雇用創出を目的として大韓体育会、文化体育観光部が中心となって2013年から行われた事業である。去る7月21日現在、全国の公共スポーツクラブの数は201個である。少なくとも5つの種目を運営する大都市型(68個)、3つの種目を提供する中小都市型(49個)、1つの種目を提供する学校連携型(84個)に分けられる。

生活体育とエリート体育の好循環を期待

国がアマチュア選手を育成して、国家代表に選ばれた後に兵営式の選手村で訓練させる「国家アマチュアリズム」の時代が終わろうとしている。コロナ19などの外部要因が重なり選手村での合宿が難しくなった面もある。才能のある選手を発掘する1次通路であった学校運動部も衰退している。成績至上主義という圧迫感に選手たちは疲れ、暴行、性的虐待などの事件事故が頻発して、親も学校も運動部を気にする。学齢人口が減り、スポーツ私教育など選手として成長できる通路が多様になったことも原因である。

エリート体育の基盤が揺らいで、生活体育の土台はまだ広くはない。公共スポーツクラブは、このような混乱の様相を解決する方策として注目される。李ジヒョン龍仁スポーツクラブ事務局長は、特に生活体育とエリート体育の好循環という利点を強調した。大会成績や校長の性向によって存廃が決定される学校運動部とは異なり、公共スポーツクラブには正規の指導者が継続的に配置されて専門の選手を安定的に育成できる。李事務局長は「いくつかの種目を一緒にしながらプロ選手を育てることができ、指導者を育成することもできる」とし「様々な学校から選手が来るので互いの競争と自己開発の面でより有利な面がある」と述べた。

李ジョンホン広津区スポーツクラブ事務局長は学校体育が困難を経験する状況で、人材を育成する方法はスポーツクラブしかないと考えている。彼は「学校体育も既存の閉鎖的な愛好者クラブも選択肢ではない状況で、スポーツ課外という私教育に流れることはできない」とし「生活体育に根を置いて、そこから有望株を発見し、自然に人材を育成することがスポーツクラブの義務と責任だ」と述べた。ファン・ソングン大韓体育会スポーツクラブ部課長は「学校運動部が解体され、運動をしたくてもできない人が多い。公共スポーツクラブが作られ、より良い環境で運動することができ、種目ごとに選手がエリート体育に参加できる通路も生まれている。地域のさまざまな階層が参加し、社会統合も図ることができる」と説明した。

一線の指導者たちも同じような考えをした。色々な人と交わり楽しみながら運動できるのが長所だと見た。世宗市公共スポーツクラブでバスケットボールを指導する金ミンジョンコーチ(22)は、「学校運動部では成績を出さなければならないというプレッシャーが大きく、成績を出してこそ指導者も雇用を維持できる」とし「このような圧迫感のせいで人権問題が起きたりもするが、スポーツクラブでは子供たちが楽しみながら勉強と運動を並行することができる」と述べた。生活体育で頭角を表わせば、エリートコース

に連携される過程もうまくいっている。朴サンウン龍仁スポーツクラブのバドミントンコーチ（32）は、「教える学生がバドミントンに素質があり、自分もプロ選手になりたい場合は保護者の相談を経て、バドミントン部がある学校に転校することができるよう推薦してあげている」と説明した。金コーチはクラブにおいて趣味でスポーツ選手になってから専門選手に進み入賞する事例もよく出てくるだろうと予想した。実際、南原拠点スポーツクラブではボクシング選手団を運営しながら青少年国家代表を輩出した。

地域の求心点として地域社会統合に貢献

公共スポーツクラブは地域小グループとコミュニティ活動が行われる地域の求心になることがある。特に高齢者が健康を維持し孤立から救う利点が多い。李ジョンホン事務局長は「一日休めばなぜ休んだのかと抗議するほど高齢者の方々が熱心に参加するが、この方々にとってスポーツ活動は健康を促進するための手段であり、人との出会い、親しくなって積極的な社会関係を築く機会になる」と説明した。高齢化時代による医療費負担を軽減することもできる。

このような社会的統合機能を高めるには多目的スポーツ施設が多く必要である。今はエアロビクス、水泳、野球などの個別種目別で施設が運営されているが、多目的総合体育館に色々な施設を置くと、家族と一緒に運動することができる。李ジョンホン事務局長は「今は、お父さんはお父さんなりに早期サッカー会に行き、お母さんはお母さんなりにエアロビクス塾に行き、子供は自分たち同士バスケットボールをする状況」とし「個別種目中心から場所中心にスポーツへの参加が行われてこそ家族間、階層間のコミュニケーションが行われ、地域の文化的求心点になれる」と述べた。プログラムごとに会費を出す方式を脱し、年間会費でクラブの所属感と活動レベルを高めることも提案した。彼は「ドイツの場合、顔合わせや集まりなど、すべて近所のイベントがスポーツクラブで行われている」とし「私たちのようにプログラム別に会費を出すのではなく、クラブ会員として登録して年会費を出せばすべての施設やプログラムを利用できる」と述べた。

町ごとにこのような体育館を確保すれば良いが、都心ではこのように使う土地が多くない。だから小・中学校の体育施設を地域に開放しなければならないという主張が出ている。李ジョンホン事務局長は「学校の授業の妨げにならない範囲内で住民に義務的に開放するようにしなければならない」とし「管理責任を負う教育庁と校長がためらうが、放課後には責任の所在をスポーツクラブが負う方式で対処できる」と述べた。去る6月8日、閣議を通過したスポーツクラブ法制定案で学校体育施設開放に関する条項があるが、義務ではない。文体部関係者は「スポーツクラブ法施行のための基本計画を用意する過程で、教育部と協議して方案を見いだす」と語った。

コロナ19で運営危機、自立のための支援が必要

公共スポーツクラブ事業は基礎自治体一箇所につき公共スポーツクラブ一ヶ所を作ることで今年末までに全229ヶ所を満たせば終わる。それ以降にはスポーツクラブ法で導入された指定スポーツクラブが公共スポーツクラブと同様の役割を遂行することになる。スポーツクラブ法はスポーツクラブを中心に生活体育生態系の底辺を広げ、スポーツ、福祉を拡大するという意向で用意されたもので、同好会、登録スポーツクラブ、指定スポーツクラブの段階的成長を予定している。同好会が要件を満たしていれば自治体にスポーツクラブとして登録し、政府支援事業公募に応募して選ばれると指定スポーツクラブになって政府支援を受ける方式である。

2019年に公共スポーツクラブに選ばれた広津区スポーツクラブや龍仁スポーツクラブの場合、来年上半期に支援が終了する。支援金を受けている間に財政自立できる基盤を築けという趣旨だが、常にプログラム

を運営しながら会員数を増やさなければならない時期にコロナ 19 の直撃弾を受けた。開け閉めを繰り返しながら二つのスポーツクラブはどちらも正常に活動した期間は 3 ヶ月程度に過ぎない。

コロナ 19 で公共スポーツクラブが自治体の委託を受けて運営する体育館が閉鎖されたりワクチン接種センターなどで利用されたりして、空間の確保も困難を経験した。広津区公共スポーツクラブは臨時に民間施設を賃貸してシニアビリヤード教室を開き、漢江ウィンドサーフィン場を利用してウォータースポーツプログラムを運営した。ハン・ギボムバスケットボール教室と一緒に屋外バスケットボールコートで青少年バスケットボール教室も開いてかなり反応を得たが、最近のコロナ 19 拡散で距離置き 4 段階になると全面的に中断された。龍仁スポーツクラブも卓球、バドミントンプログラムは再開したが、バスケットボールプログラムはできない。

自立のためには財政と人材、施設支援が必要である。李ジョンホン事務局長は「3 年間の支援期間に会員を増やし、プログラムが安定的に運営されるようにする必要がるが、その機会がコロナ 19 のために飛んでいった」とし「自治体体育施設を委託運営して収益の半分を使用料として出すが、この負担だけでも減らせば赤字ではなくても十分に運営は可能だ」と語った。幸いなことに来年 6 月に施行されるスポーツクラブ法で公共体育施設使用料の全部又は一部を減免できる規定が入った。文体部関係者は「事業期間 3 ヶ月延長以外に追加支援は難しい」とし「公共スポーツクラブの運営が終了した後は、指定スポーツクラブになって支援を受けることができ、来年になると事情が良くなるだろう」と述べた。ファン・ソングン課長は「選手育成や地域社会統合のための公共事業を実行するとクラブに補助金を支援できる根拠を用意した」と説明した。

財政支援が難しい場合は、多くの地域体育会が担う自治体のスポーツ事業に公共スポーツクラブが支援できるように開放することも方法である。李ジヒョン事務局長は「教育庁がする初等スポーツクラブ事業や、京畿道の京畿スポーツクラブ事業に支援して運営できるようになったが、このように事業に支援すれば、はるかに余裕をもって運営することができる」と述べた。

出典：<https://www.khan.co.kr/national/national-general/article/202108151016001>

07 週間スポーツ関連ニュース

時代の変化に遅れたオリンピック報道... 残された宿題は？

<https://news.kbs.co.kr/news/view.do?ncd=5256623&ref=A>

オリンピック選手が打ち上げた小さなボール

<http://www.m-economynews.com/news/article.html?no=31522>

「オリンピック最高スターはバイルス... 勇気ある撤退に選手の人権向上」

<https://www.khan.co.kr/sports/sports-general/article/202108102152005>

育児すると後援絶たれ... フェリックス「メダル 11 個」奇跡その後には

<https://news.join.com/article/24124528>

米・欧州で大きくなっている「北京オリンピックボイコット」

<https://www.chosun.com/international/china/2021/08/10/FJD7VPQWSNESZLT4VSZUL7K5KI/>

母国語も聞き取れない14歳の金少女…「ダイビング機械か」の論争

<https://news.joins.com/article/24125337>

「障害者も楽しみたい」…はるかに遠いオリンピック「バリアフリー」

https://www.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20210809500107&wlog_tag3=naver

オリンピック精神を込められない中継・報道…「楽しい」「メダル」を超えて地上波の役割は、

<http://www.journalist.or.kr/news/article.html?no=49940>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー (資料室) <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>